

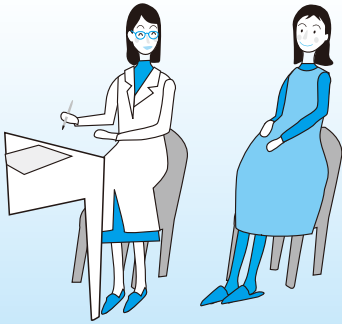
# 一般質問…ここが論点

6月定例会

6月市議会定例会中、10日、11日、14日の3日間で、市政全般について15人の議員が一般質問を行いました。その中から主なものを要約して掲載します。

詳しい内容をお知りになりたい方は、6月定例会会議録を市立図書館などでご覧いただくか、市議会ホームページの会議録検索システムをご覧ください。発行・掲載はいずれも9月上旬の予定です。

また、インターネット録画中継も実施していますのでご覧ください。



松本昌成（公明党）

国民の命を守る  
がん対策について

**問**

がん検診無料クーポン事業の取り組み成果は、

**答**

子宮頸がん検診は、受診率22%、要精検6人、うち子宮頸がん1人。乳がん検診は、受診率18・8%、要精検50人、乳がん4人、乳腺症3人等であった。

**問**

子宮頸がんワクチンの公費助成の取り組みは、県内では名古屋市が行うという情報はある。

今後、県内の情勢などを見て検討したい。

児童虐待への  
対応と対策について

**問**

児童虐待の現状・実態、対策はどうか。

**答**

平成19年86件、20年73件、21年66件と件数は減っているが、継続して虐待の心配のあるケースが増えている。子供の命を守るという共通目標のもとに、必要な支援を続けていく。

飛田常年（市政クラブ）

蒲郡の農業振興  
について

**問**

日本農業賞大賞の受賞を機会に、蒲郡みかんの看板の設置はどうか。

**答**

蒲郡のPR、みかん産業発展のためにも、新幹線から目立つところに設置できればと、JA、柑橘組合の皆さんと一緒に進めていければと思っている。

**問**

農業活性化市民の会(仮称)を立ち上げたいと思うがどうか。

**答**

大変意義のある会と思う。農業関係組織との



ごみ減量対策は

**問**

街路樹等破砕チップの堆肥化に伴う堆肥舎を建設してはどうか。

**答**

循環型社会では必要だが、コスト、維持管理費等検討し、土地の利用を考えながら早急に考えたい。

荘田博己（未来の会）

市政運営の公開性、  
透明性について

**問**

審議会等は、広く市民に参加してもらうため

に、夜間や土日に開催すべきではないか。

**答**

初回の会合で、委員の了解のもと、時間帯、曜日設定等、参加しやすい環境づくりに努めている。

**問**

国への要望スタイル等、政権与党の方針に従っていくのかどうか。

**答**

政権与党の方針に従っていかざるを得ないと思うが、県、国の出先機関等へ、声を伝えたいと思う。

**問**

市民意識調査等の費用、またその効果は。

**答**

総合計画市民意識調査112万円ほど、市長への手紙24万円ほどで、市政運営、計画策定に大変参考になっている。

その他の質問

1 新教育長の抱負と方針について

小林優二（未来の会）

形原温泉郷の更なる  
活性化利用を

**問**

形原温泉地域にノルディックウォーキングの